

みんなで支える 未来につながる
交通ネットワークづくり

第二次 鹿児島市 公共交通ビジョン

改定版



令和8年7月
鹿児島市



はじめに

本市では、令和4年3月に「第二次鹿児島市公共交通ビジョン」を策定し、公共交通の維持・活性化を図るとともに、公共交通を軸とした持続可能なまちづくりの実現に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、計画策定後も公共交通を取り巻く環境は厳しさを増し、人口減少や少子高齢化の進行に加え、深刻な運転者不足や物価高騰などを背景に路線バスの減便・廃止が進むなか、地域の移動手段の維持・確保が喫緊の課題となっております。



このような状況を踏まえ、交通事業者と行政等が連携し、地域公共交通ネットワークの再構築を進めるため、より実効性の高い計画となるよう公共交通ビジョンの見直しを行いました。

本ビジョンにおいては、引き続き「みんなで支える 未来につながる交通ネットワークづくり」を基本理念とし、利便性・効率性の高い持続可能な交通ネットワークの形成、安心安全で人と環境にやさしい交通環境の整備、さらには公共交通を活かした活力あるまちづくりの推進を柱として、バス路線の再編や公共交通不便地における交通手段の見直しなど、重点的な取組を新たに位置付けております。

また、本市における交通施策を包括するビジョンとするため、「交通バリアフリー基本構想」を統合した計画としております。

ビジョンの推進にあたっては、交通事業者はもとより、利用者である市民の皆様と一体となって取り組んでまいりたいと考えておりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本ビジョンの見直しにあたり、熱心に議論を重ねていただきました鹿児島市公共交通ビジョン協議会の皆様をはじめ、様々な機会を通じてご意見やご助言をいただきました方々に心より感謝申し上げます。

令和8年7月

鹿児島市長 下鶴 隆央

目次

第1章 「第二次鹿児島市公共交通ビジョン改定版」策定の趣旨等	1
1-1 策定の趣旨	1
(1) 改定の背景と目的	1
(2) これまでの経過	2
(3) SDGs との関連性	3
1-2 「公共交通ビジョン」の位置づけ	4
1-3 「公共交通ビジョン」の構成等	5
(1) 構成	5
(2) 計画期間	5
(3) 計画区域	5
(4) 対象とする交通手段	6
第2章 鹿児島市の公共交通の現状と課題	8
2-1 鹿児島市の各交通手段の現状	8
(1) 公共交通	8
(2) その他の交通手段	16
2-2 社会経済情勢の変化	18
(1) 人口減少・少子高齢化の進行	18
(2) 運転者不足の深刻化	20
(3) ICT の進展	20
(4) 環境問題の一層の深刻化	21
2-3 鹿児島市内の公共交通が直面する喫緊の課題	22
(1) 公共交通の維持・確保	22
(2) 公共交通の利便性向上	26
(3) 社会的要請への対応	32
(4) まちづくりとの連携	33
第3章 「第二次鹿児島市公共交通ビジョン」の中間評価	34
3-1 施策の実施状況	34
(1) 推進事業の実施状況	34
(2) これまでに実施した新たな主要事業	35
3-2 中間評価	41
(1) 評価指標の目標達成状況	41
(2) 重点戦略別の中間評価	44
(3) 中間評価のまとめ	46
第4章 上位計画等における公共交通に関するまちづくりの方向性	47
第六次鹿児島市総合計画	47
鹿児島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・第2期総合戦略（改訂版）	47
第二次かごしま都市マスタープラン	48
かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）	48
第5章 交通政策の基本理念と基本方針	49
5-1 交通政策の基本理念	49

5-2	基本方針.....	50
	基本方針1：利便性・効率性の高い、持続可能な交通ネットワークの形成.....	50
	基本方針2：安心安全で、人と環境にやさしい快適な交通環境の整備.....	51
	基本方針3：活力あるまちづくりの推進に向けた公共交通の活用.....	52
5-3	地域公共交通網の将来像.....	53
(1)	まちづくりにおける地域公共交通網の考え方.....	53
(2)	地域公共交通網の将来像.....	56
5-4	評価指標.....	59
第6章	基本方針に基づく戦略及び推進施策.....	63
	基本方針1：利便性・効率性の高い、持続可能な交通ネットワークの形成.....	64
	戦略1：各交通手段の適切な役割分担を踏まえた交通ネットワークの維持・確保.....	64
	戦略2：ICTも活用した公共交通の利便性向上.....	66
	戦略3：公共交通の利用促進.....	68
	戦略4：持続可能な事業環境の確保.....	69
	基本方針2：安心安全で、人と環境にやさしい快適な交通環境の整備.....	70
	戦略1：安心安全な交通環境整備の推進.....	70
	戦略2：みんなで理解し支え合う「心のバリアフリー」の推進.....	71
	戦略3：脱炭素に向けた環境にやさしい交通の推進.....	72
	基本方針3：活力あるまちづくりの推進に向けた公共交通の活用.....	74
	戦略1：都市景観・観光資源としての公共交通の有効活用.....	74
	戦略2：中心市街地のにぎわい創出と活性化を支援する交通環境の整備.....	76
	戦略3：広域交通ネットワークの形成.....	78
第7章	地域公共交通ネットワーク再構築に向けた重点的な取組.....	80
7-1	バス路線の再編.....	80
(1)	取組の背景.....	80
(2)	地域公共交通（幹線）の目指すサービス水準.....	82
(3)	再構築の考え方.....	83
(4)	再編内容.....	89
7-2	公共交通不便地における交通手段の見直し.....	90
(1)	公共交通不便地の現状と課題.....	90
(2)	あいばすの見直し方針.....	93
(3)	見直し後の運行形態.....	94
(4)	地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統補助）の活用.....	95
(5)	地域住民も参加した移動手段の確保.....	96
7-3	公共交通の利用環境の改善.....	97
(1)	交通結節点・乗継ポイントの乗継環境の整備.....	97
(2)	鹿児島中央駅周辺の情報提供・案内の改善.....	98
(3)	キャッシュレス決済導入促進・運賃体系の検討.....	98
7-4	その他の重点的な取組.....	99
(1)	交通事業者の経営環境の改善支援.....	99
(2)	幹線の輸送力確保に向けた調査・研究.....	99
(3)	公共交通の利用促進.....	99
第8章	交通バリアフリー重点整備地区.....	100
8-1	これまでの鹿児島市の取組.....	100

8-2	第三次鹿児島市交通バリアフリー基本構想における特定事業等の実施状況	100
(1)	公共交通特定事業・公共交通関係事業	101
(2)	道路特定事業・道路関係事業	102
(3)	交通安全特定事業	102
(4)	教育啓発特定事業・その他の取組	103
8-3	重点整備地区	106
(1)	中央地区	106
(2)	鴨池地区	108
(3)	谷山地区	110
8-4	「心のバリアフリー」を推進するための取組	112
第9章 「公共交通ビジョン」の推進体制		113
9-1	「公共交通ビジョン」の実現に向けて	113
9-2	「公共交通ビジョン」の推進組織	114
9-3	評価指標の達成状況の評価手法等	115
参考1：鹿児島市公共交通ビジョン協議会の開催経過		116
	協議会・策定部会の開催経過	116
	鹿児島市公共交通ビジョン協議会委員	117
	鹿児島市公共交通ビジョン協議会ビジョン策定部会委員	118
参考2：評価指標における数値目標の設定に関して		119
	評価指標1：公共交通利用者数	119
	評価指標2：公共交通公的資金投入額	120
	評価指標3：公共交通分担率	121
	評価指標4：公共交通に従事する運転者数	122
	評価指標5：運輸部門からのCO ₂ 排出量の削減率	123
	評価指標6：中心市街地(天文館・鹿児島中央駅)に結節する路線バス・市電の運行回数	124
	推進施策と評価指標の対応	125
参考3：地域公共交通ネットワーク再構築に向けた検討資料		126
	バス路線見直し優先度評価	126
	公共交通不便地における交通手段の見直し	129
資料編：各種関連データ		134
	将来の都市構造	134
	全国主要都市の自動車利用割合（平日）	138
	路線バスの運行状況	139
	公共交通サービス人口	141
	バス路線網（区間別運行事業者数）	142
	鉄道駅の乗客数の推移	143
	タクシー運転者数の推移	143
	路線バス運転者数の将来推計算出方法	144
	重点整備地区の選定について	145

資料編：市民アンケート調査結果	146
調査概要	146
個人属性	147
日常的な外出状況について	148
公共交通の利用実態について.....	151
乗り継ぎをする場合に求めること	158
公共交通における心のバリアフリーについて	160
資料編：公共交通以外の地域の輸送資源の調査	161
調査概要	161
調査フロー	161
用語解説.....	162